

複数分野専攻制 (MS) 特別プログラム

# 国連・外交プログラム

将来、国際機関や外交・国際協力等、世界の公共の場で活躍するリーダーを目指す大学生のためのプログラムです。  
 学部での学びと並行し、国連・外交に関する科目や国際ボランティア等の海外派遣プログラムの履修を通じて、  
 グローバル社会で貢献する力を養うカリキュラム構成です。

複数分野専攻制・・・MS (Multidisciplinary Studies) 所属学部以外の学部やセンター等から提供されたプログラムのもと、学部の枠を越えた学問領域を学ぶことによって、幅広い知見と深い専門性を養う制度。



## プログラムのポイント



### 全学部の学生がチャレンジできるプログラム

「国連・外交プログラム」への応募は全学部、どのキャンパスに所属する学生でも可能です。



### ゼミ形式の科目「国連・外交入門」

「国連・外交プログラム」登録者のみが履修できる入門2科目をとおして国連・外交に関する基礎知識をしっかり身につけます。



### 定員20名の少人数で密度の高いプログラム

1学年20名の定員を設けています。学生同士の距離も近く、意識の高い学生と切磋琢磨できる環境作りを目指しています。



### 教員によるメンター制度

プログラム開始時から教員が各学生のメンターとなり、個別にコーチングします。関心分野の学びやキャリア設計等についてアドバイスします。



### 国連・外交の分野で活躍してきた教員陣

国連職員や外交官、JICA職員等国際公共の第一線でキャリアを重ねた実務家教員が中心となり、プログラムを構成しています。



### 海外派遣プログラムと結びついたカリキュラム

学内の国際ボランティアや国連セミナー等のプログラムと有機的に連携し、実践力も養えるカリキュラムです。

## 国際機関で働くために必要なことは？

学位

大学院の修士課程を修了して、応募するポストと関連する修士号以上の学歴を有すること

語学力

英語または仏語で職務遂行が可能であること

職務経験

応募するポストと関連する一定期間の職務経験を有すること

※国際機関によっては必ずしも上記の限りではありません。

「国連・国際機関等へのゲートウェイ創設」構想  
 平成26年度 文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」採択事業

関西学院大学では学部学生が学べる「国連・外交プログラム」から、大学院副専攻「国連・外交コース」、そして国連職員等になるまでのキャリア支援を一貫して行う体制が整っています。

### 高校

一貫教育、高大連携で早い段階から意識付け

「関西学院 世界市民 明石塾」

### 学部

MS 国連・外交プログラム  
 体系的な知識、経験を身につける

### 大学院 (修士)

大学院副専攻 国連・外交コース  
 国連・国際機関等の職員養成に特化した本格的なプログラム

### キャリア

外部機関と連携したセンターがキャリア支援

- 関西学院大学国際機関人事センター (外務省と連携) キャリア・カウンセリング / キャリア・ガイダンス / キャリア・コーチング / キャリア情報提供
- 国連グローバルコンパクト支援関学センター (国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと連携)

派遣前導入科目、実践科目、派遣後履修科目、学部関連科目、自由選択科目から32単位を修得することで修了証が授与されます。

## 派遣前導入科目

国際ボランティア等の海外派遣プログラムに向けた準備科目

### 科目の例

- 国連・外交入門(開発)
- 国連・外交入門(平和・人権・人道)
- グローバルゼミA
- 国際情報分析
- 国際教養としての時事問題

## 実践科目

海外での現場実践経験を積み、国際社会で貢献するために必要な力を養う

### 科目の例

- 国連・外交フィールドワーク
- 国連ユースボランティア
- 国際社会貢献活動
- 国連セミナー

- Career Se